

## 社会資本総合整備計画　社会資本整備総合交付金

令和06年01月24日

計画の名称	洛西ニュータウン地区における都市再生											
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）											
交付対象	京都市											
計画の目標	大目標：洛西ニュータウン地区における地域活性化と歩いて楽しいまちなか空間の創出による若者・子育て世帯の呼び込み 目標1：子どもや若者、子育て世帯が安心して楽しむことができる公共空間の創出 目標2：官民一体となった公共空間の利活用促進による地域活性化及び歩いて楽しいまちなか空間の創出											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	475	A	470	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	1.05%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	R6当初			R10末				
1	・タウンセンター地区内における子ども・子育て世帯向けイベントの開催件数 洛西ニュータウンの中心であるタウンセンター地区における、子ども・子育て世帯を対象とした賑わいイベント（本市主催事業を除く。）の実施件数		20件／年	件／年		36件／年		
2	・イベント来場者アンケートによる広場等の魅力に対する評価 タウンセンター内のイベント来場者を対象としたアンケートにおいて、「広場等の魅力」について、「魅力がある」「やや魅力がある」と回答した方の割合		45%	%		75%		

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

## C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
									R06	R07	R08	R09	R10						
一體的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	C10-001	都市再生	一般	京都市	直接	京都市	-	-	サブセンター活性化支援事業	サブセンターの活性化支援事業	京都市						5	-	
洛西ニュータウン地区まちなかウォーカブル推進事業による滞在快適性等向上区域内の再整備と合わせて、サブセンターの活性化を支援することにより、洛西ニュータウンの再生を図る。																			
														小計			5		

計画の名称	洛西ニュータウン地区における都市再生
計画の期間	令和6年度～令和10年度（5年間）
交付対象	京都市

1-A1-1  
洛西ニュータウン地区まちなかウォーカブル推進事業

1-C1-1  
サブセンターの活性化支援

■ : 都市再生整備計画区域  
■ : 滞在快適性等向上区域

0m 500m

# 都市再生整備計画

らくさい  
洛西ニュータウン地区

きょうとふ きょうとし  
京都府 京都市

(第2回変更)  
令和7年12月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	<input type="checkbox"/>
まちなかウォーカブル推進事業	<input checked="" type="checkbox"/>

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	京都府	市町村名	きょうとし 京都市	地区名	らくさい 洛西ニュータウン地区	面積	260.7 ha
計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度	交付期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度				

### 目標

大目標：洛西ニュータウン地区における地域活性化と歩いて楽しいまちなか空間の創出による若者・子育て世帯の呼び込み

目標1：子どもや若者、子育て世帯が安心して楽しむことができる公共空間の創出

目標2：官民一体となった公共空間の利活用促進による地域活性化及び歩いて楽しいまちなか空間の創出

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

【まちづくりの経緯】  
洛西ニュータウンは、昭和50年代に新住宅市街地開発法により計画的に整備された、4つの住区で構成されるニュータウンである。緑豊かでゆとりある住環境が魅力の地域であるが、まちびらきから40年以上が経過し、京都市内の平均よりも少子高齢化が進行するとともに、公共施設の老朽化などにより、まちの活力が失われつつあるという課題を抱えている。

京都市では、平成31年度に策定した「京都市持続可能な都市構築プラン」や、令和3年度に策定した新たな「京都市都市マスタートーリング」において、洛西ニュータウンの中心であるタウンセンター（洛西バスターミナル）の周辺を「地域中核拠点エリア」と位置づけ、まちの将来像として、「緑豊かでゆとりある生活空間があらゆる世代に再評価され、生活利便機能や交通結節機能を核とした暮らしを支える多様な機能が充実し、新たなライフスタイルに対応した居住環境が形成されるなど、ニュータウン全体の再生が進展するとともに、市立芸術大学移転後の敷地では、本市の都市的な課題の解決や地域のニーズなどを踏まえた機能が充実している。」ことを掲げ、まちづくりを進めている。

こうした中、令和5年度には、「洛西“SAIKO”プロジェクト」を全庁一丸となって立ち上げ、洛西ニュータウン内の都市計画の見直しなどを始めとして、洛西ニュータウンを含む洛西地域全体の活性化の取組を一気呵成に進めることとしている。

#### 【洛西ニュータウンの現況】

○最寄りの鉄道駅までバスで10分以内でアクセス可能で、バス本数も京都市内中心部と同程度走っており、京都市内や大阪市内に比較的容易にアクセスが可能な立地にある。

○公園・緑地が数多く存在し、低層住宅敷地はゆとりある区画として計画されるなど、緑豊かでゆとりある住環境が形成されている。

○当初の計画人口は40,900人であったが、少子高齢化が進行した結果、令和2年度現在では、人口21,752人まで減少している。

○少子高齢化等によるまちの活力低下を見据え、平成18年度には「洛西ニュータウンまちづくりビジョン」を策定し、「緑とゆとりを守り、各世代が支えあい心豊かに共生できるまち」を目指すまちの姿として設定し、市民ぐるみの様々取組が進められてきた。

○平成29年度には、まちづくりビジョンを引き継ぎ、「洛西ニュータウンアクションプログラム」を策定し、市営住宅の子育て世帯向けリノベーションプロジェクトや「竹林公園子どもの広場」の整備、学校統合による小中一貫校の整備などのハード整備に取り組むとともに、様々な主体による子育てのしやすい環境づくりなどの取組を行ってきた。

○洛西ニュータウンの周辺エリアでは、阪急洛西口周辺で大規模な駅前開発が予定されているなど、洛西ニュータウンを取り巻く社会情勢は、近年大きく変化している。

#### 【タウンセンター地区の現況】

○洛西ニュータウンの中心であるタウンセンター地区には、ラクセース、高島屋洛西店をはじめとする商業施設のほか、郵便局、銀行、洛西支所など、生活中必要な機能が全て揃っている。

○まちびらきから40年以上が経過し、各施設の老朽化が進行しており、ラクセースでは令和5年度に設備更新や耐震改修を目的とした大規模リニューアルが計画されている。

### 課題

・少子高齢化の著しい進展により、タウンセンター・サブセンターの商業機能が縮小するなど、町全体の活力が失われつつある。

・まちびらき当初に整備された公園や広場、ペデストリアンデッキ等の各種インフラの老朽化・陳腐化が進んでいる。

・ニュータウン内の公園や広場などの公共空間が十分に利活用されておらず、若者・子育て世帯にとって魅力ある空間になっていない。

・タウンセンター内の商業施設が広場等に対して閉鎖的で、歩いて楽しい空間になっていない。

### 将来ビジョン(中長期)

○令和3年3月に策定した「京都市基本計画」の重点戦略である、「歩いて楽しい持続可能な都市を構築する「土地・空間利用と都市機能配置戦略」」を推進する。また、27の政策分野の一つである「土地・空間利用と都市機能配置～将来にわたって暮らしやすく、魅力と活力のある持続可能な都市をつくる～」の実現に向けた取組を進める。

○令和3年8月に策定した「西京区基本計画」の重点取組の一つである「洛西ニュータウンの再生・活性化」に向けた取組を進める。

○令和3年9月に策定した「京都市都市計画マスタートーリング」における、洛西ニュータウンタウンセンター地区の将来像と暮らしのイメージの実現に向けて取り組む。

○平成29年3月に策定した「洛西ニュータウンアクションプログラム」に掲げた方針の一つである「洛西ニュータウンの魅力充実と交流人口の呼び込み」を推進する。

○令和5年3月に策定した「洛西グランドデザイン2033」に掲げるビジョンの実現に向けた取組を推進する。

○令和7年6月に策定した「洛西タウンセンターエリアにおける公共空間再整備構想」に基づいた整備に取り組む。

### 一体型滞在快適性等向上事業及びまちなかウォーカブル推進事業の計画

※一体型滞在快適性等向上事業の場合もしくはまちなかウォーカブル推進事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

#### 滞在快適性等向上区域の考え方

バスターミナルや商業施設、官公庁施設、親水公園等が位置する洛西ニュータウンタウンセンターを中心とした概ね半径500mの圏内として、緑道（歩行者・自転車専用道路）、境谷本通り、福西本通りで囲まれた地区を滞在快適性等向上区域として設定し、子供や若者、子育て世帯などが安心して楽しむことができる公共空間の再整備や、公民連携による公共空間の利活用の促進を進めることで、居心地の良いまちなかを創出する。

#### 滞在快適性等向上区域での取組

・子どもや若者、子育て世帯の視点を大事にした広場空間の再整備（舗装やパーゴラ、ベンチの改修等）を行い、様々なコミュニティを生み出す空間として快適で滞在しやすい環境を創出する。

・公民連携による社会実験等を通じて、公共空間の利活用を促進する。

・「洛西グランドデザイン2033」では、「タウンセンターを人々が交差する結節点として再編する。」としていることから、広場空間とつながる既存商業施設内の空き区画等や、整備において設置予定の交流拠点との一体活用を進めることで、歩いて楽しい空間を創出する。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基 準 年 度	目 標 値	目 標 年 度
タウンセンター地区内における子ども・子育て世帯向けイベントの開催件数	回/年	洛西ニュータウンの中心であるタウンセンター地区における、子ども・子育て世帯を対象とした賑わいイベント(本市主催事業を除く。)の実施件数	広場整備や社会実験による、子どもや子育て世帯に魅力ある空間創出の実現状況を評価する。	20件/年	R1年度	36件/年	R10年度
イベント来場者アンケートによる広場等の魅力に対する評価	%	イベント来場者を対象としたアンケートにおいて、「広場等の魅力」について、「魅力がある」「やや魅力がある」と回答した方の割合。	広場等の整備の結果、魅力向上につながっているか評価するもの。	45%	R5年度	75%	R10年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
【快適で滞在しやすい魅力ある滞留空間の整備による歩いて楽しいまちなか空間の創出】 ・居心地の良い空間を創出するための広場等整備 ・子育て世帯が子どもとともに楽しむことができる広場等整備	【基幹事業】(計画策定支援事業)タウンセンター広場等再整備基本計画作成 【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)タウンセンター広場等再整備
【官民一体となった公共空間の利活用促進による地域活性化及び歩いて楽しいまちなか空間の創出】 ・公民連携による社会実験の継続的な実施による賑わいづくり	【基幹事業】(滞在環境整備事業)公民連携による広場等の利活用促進 【基幹事業】(滞在環境整備事業)既存商業施設を活用した賑わい創出 【基幹事業】(滞在環境整備事業)タウンセンターエリア公共空間運営検討 【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)タウンセンター広場等再整備

## その他

【重点的に取り組むテーマ】※まちなかウォーカブル推進事業における計画策定支援事業を実施する場合に設定が必要

テーマ:【子ども・子育て】

・子どもや若者、子育て世代が楽しむことができる広場や公園づくりを行うことで、洛西ニュータウンに若者・子育て世帯の呼び込みを図る。

目標を達成するためには必要な交付対象事業等に関する事項(まちなかウォーカブル推進事業)

樣式(1)-④-4

交付対象事業費	518	交付限度額	259.0	国費率	0.5
---------	-----	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付対象 事業費		費用便益比 B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路														
公園														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	タウンセンター広場等再整備	京都市	直		R7	R9	R7	R9	454	454	454	0	454	
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
街なみ環境整備事業														
エリア価値向上整備事業														
滞在環境整備事業	公民連携による広場等の利活用促進	京都市	直		R6	R10	R6	R10	31	31	31	0	31	
滞在環境整備事業	既存商業施設の活用による賑わい創出	京都市	直		R7	R7	R7	R7	5	5	5	0	5	
滞在環境整備事業	タウンセンターエリア公共空間運営検討	京都市	直		R8	R8	R8	R8	13	13	13	0	13	
計画策定支援事業	タウンセンター広場等再整備基本計画作成	京都市	直		R6	R6	R6	R6	10	10	10	0	10	
合計									513	513	513	0	513	

... A

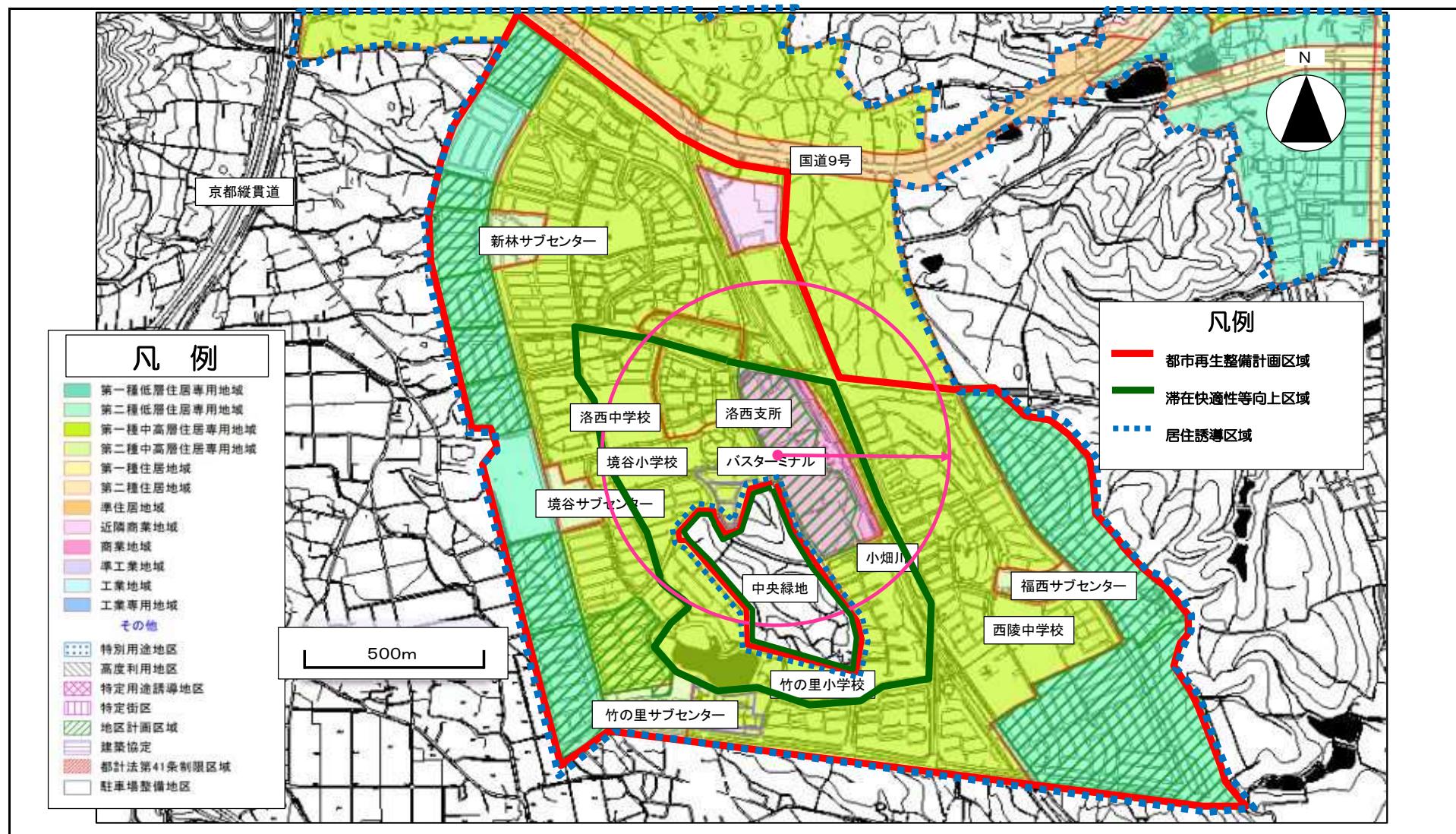
提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体会事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業														
事業活用調査	事業効果分析	タウンセンター利用状況調査	京都市	直		R6	R10	R6	R10	5	5	5	0	5
まちづくり活動推進事業														
合計										5	5	5	0	5
合計(A+B)												518	B	

(参考)都市構造再編集中支援関連事業

都市再生整備計画の区域

様式(1)-⑥

洛西ニュータウン地区(京都府京都市)	面積	260.7(56.1) ha	区域	大枝北福西町、大枝南福西町、大枝西新林町、大枝東新林町、大原野西境谷町、大原野東境谷町、大原野西竹の里町、大原野東竹の里町の全部
--------------------	----	----------------	----	--



## 洛西ニュータウン地区(京都府京都市) 整備方針概要図(まちなかウォーカブル推進事業)

目標	大目標: 洛西ニュータウン地区における地域活性化と歩いて楽しいまちなか空間の創出による若者・子育て世帯の呼び込み 目標1: 子どもや若者、子育て世帯が安心して楽しむことができる公共空間の創出 目標2: 官民一体となった公共空間の利活用促進による地域活性化及び歩いて楽しいまちなか空間の創出	代表的な指標	タウンセンター地区内における子ども・子育て世帯向けイベントの開催件数 (回/年)	20件/年 (R1年度)	→ 36件/年 (R10年度)
			イベント来場者アンケートによる広場等の魅力に対する評価 (%)	45% (R5年度)	→ 75% (R10年度)
			0	0	→ 0
			0	0	→ 0

